

令和5年度 危険物安全週間

保安対策課

危険物を取り扱う事業所における自主保安体制の確立を図るため、毎年6月の第2週（日曜日から土曜日までの1週間）を「危険物安全週間」とし、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を全国的に推進しています。

枚方寝屋川消防組合においても、危険物の事故防止の徹底と事業所の保安意識の強化を図るため様々な取り組みを行いました。

1 実施期間

6月4日（日）から10日（土）

2 危険物安全週間推進標語

「意志つなぐ 連携プレーで 事故防ぐ」



3 週間中の主な取り組み

(1) 消防訓練

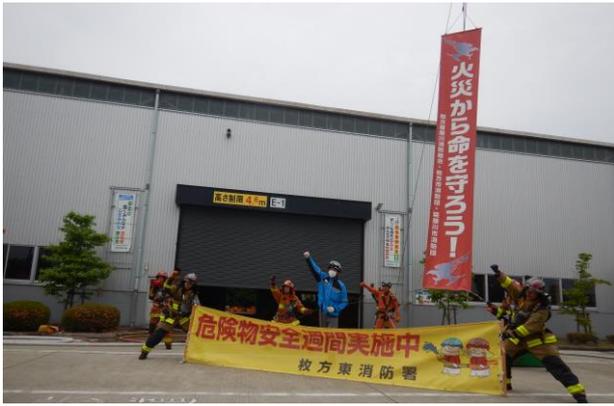
6月7日（水）、大規模な地震が発生したという想定で、上村工業株式会社枚方工場様と枚方消防署3部中隊の合同訓練を行いました。

上村工業株式会社枚方工場様から80名程度の方が参加していただき、消火、通報、避難と様々な訓練を行いました。その後の消防隊及び救急隊への引継ぎもスムーズに進み、非常に有意義な訓練となりました。



枚方消防署

6月8日（木）、株式会社大林組西日本ボティクスセンターにて危険物安全週間に伴う消防訓練を実施しました。災害活動が困難な危険物火災に対応するために、事業所と緊密な連携のもとで、消火・救護活動を実施し、危険物保安に対する防火意識の高揚と危機管理体制の再確認を行いました。



枚方東署

6月6日(火)、寝屋川市クリーンセンターにて自衛消防隊、寝屋川消防署、消防団の3者が連携して訓練を行いました。自衛消防隊は迅速な通報、初期消火活動、避難ができており、万が一の事態が生じたときの危機管理体制には目を見張るものがありました。

今後も施設、消防、消防団が一丸となって安全・安心な街づくりを目指していきます。



寝屋川署

(2) 懸垂幕の掲出

期間中本部庁舎に懸垂幕を掲出し、事故防止を呼びかけました。



(3) 危険物施設を保有している事業所に対する研修会の実施

全国的に危険物施設数は、減少傾向となっているにもかかわらず危険物の事故は例年高い水準で横ばいとなっています。原因の1つとしてあげられるのが、ベテラン職員の大量退職とされていることから、危険物を取り扱う事業所の若手職員を対象として、研修を実施しました。講義及び燃焼実験を行い、実際にガソリンの可燃性蒸気が燃える瞬間等を見ていただきました。研修会にご参加いただいた方々も、講義を聞いてからの燃焼実験ということもあり、非常に頭に入りやすかったとお声を多数いただくことができ、危険物に対する危険性を改めて認識していただく機会となりました。



(基礎知識の講義)



(燃焼実験)

(4) 危険物関係事業所の立入検査の実施

昨年度から危険物施設の一部について各署予防課において、立入検査を実施する取り組みを進めています。

今年度はその取り組みの一環として、管内の比較的大きな危険物施設をピックアップし、各署予防課と保安対策課が合同で立入検査を実施しました。

○各署の合同査察

- ・枚方消防署
京阪バス株式会社 枚方営業所
- ・枚方東消防署
西村黒鉛株式会社 枚方工場
- ・寝屋川消防署
東邦金属株式会社 寝屋川工場
株式会社彫刻プラスト

立入検査を通じ事業所の従業員に危険物の適正な貯蔵・取扱いについて伝えるとともに、各署予防課の課員の方も、あらためて危険物の危険性や管内の危険物施設の現状を知っていただくよい機会になりました。

4 令和5年度危険物安全大会への参画

大阪府では、毎年6月を「大阪府危険物安全月間」と定め、この期間中に危険物の保安に関する普及啓発事業を行い、危険物に関する意識の高揚及び啓発を呼びかけています。

危険物安全大会は、月間内の主要事業として、府内の危険物関係者及び府民が一堂に会し行われるもので、危険物の保安に尽力し、顕著な功績を取めた方々に対し、感謝状の贈呈や表彰が行われるとともに、安全推進講演が行われます。

今回は、本消防組合管内の次の事業所様が表彰されました。

○公益財団法人 大阪府危険物安全協会地域安全活動表彰

- ・優良危険物事業所表彰



共英製鋼株式会社 枚方事業所様

○大阪府知事感謝状

- ・優良危険物関係事業所



倉敷紡績株式会社 寝屋川工場様